



Web2.0の顔:リッチクライアント、 XMLクライアントの最近の動向

ドキュメント・メタデータ活用部会

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 宮崎 昭世
アドソル日進株式会社 荒本 道隆



Agenda

- はじめに
- Ajaxとは？
 - Ajax実装の例
 - ASP.NET 2.0環境におけるAjax実装
 - Ajax実装の将来
- もっと簡単に？
 - InfoPath®
 - xfy®
- まとめ



はじめに

- Web 2.0 とは？
 - Web 2.0: 次世代ソフトウェアのデザインパターンとビジネスモデル (Tim O'Reilly)
 - <http://japan.cnet.com/column/web20/story/0,2000054679,20090039,00.htm>
 - Web 2.0の原則
 - この中のひとつが「リッチなユーザー経験」



はじめに

- リッチなユーザー経験とは？
 - Google Maps
 - <http://maps.google.co.jp/>
 - Google サジェスト
 - <http://www.google.co.jp/webhp?complete=1&hl=ja>

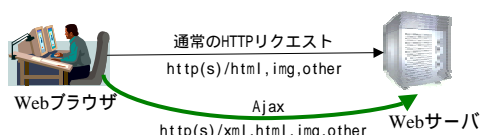
これらのブラウザでリッチなUIを実現する技術が Ajax

はじめに

- ゲーム
 - Google Mapsで鈴鹿サーキット試走
 - <http://tech.nitoyon.com/javascript/application/racing/1/>
 - 日本語入力
 - <http://chasen.org/~taku/software/ajax/fullime/>
- ブラウザだけで何でも出来る？

Ajaxとは？

- **Asynchronous** JavaScript + XML
 - JavaScript® と XMLHttpRequest オブジェクトといった既存技術の組み合わせ
- 『Google Map』『Googleサジェスト』で一躍有名に
- 「Web」 = 「画面遷移」ではなくなった



非同期に呼び出す



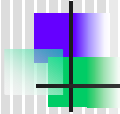
Ajaxとは？

- 枯れた技術で、よりリッチなUIが実現できるが..
- デメリットもある
 - Webブラウザごとの差異に対応する必要がある
 - JavaScript®を無効にしていると使えない
 - 開発環境があまりない



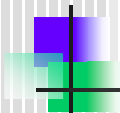
Ajax実装の例

- デモ
(アドソル日進 荒本)



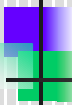
ASP.NET 環境におけるAjax実装

- GridViewでのSort、Pageing を Ajax風に動作させるデモ
(日立ソフト 宮崎)

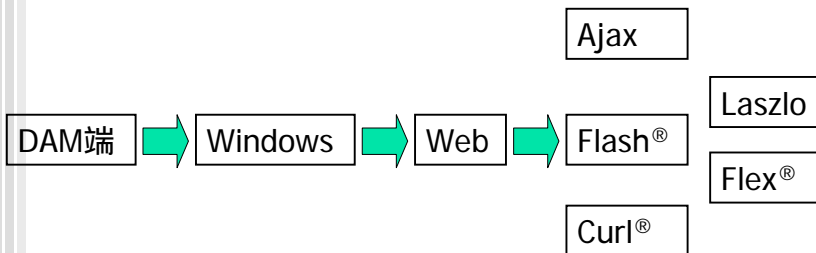


Ajax実装の将来

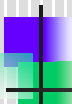
- Microsoft “Atlas” のデモ
(日立ソフト 宮崎)
 - <http://atlas.asp.net/>



この他のリッチクライアント

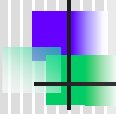


@IT: ブラウザを飛び越えて進化するリッチクライアント
<http://www.atmarkit.co.jp/fwcr/special/richclient01/01.html>



もっと簡単に？

- Webサービスを使いたい
 - Ajaxなどでアプリケーションを作る？
 - アプリケーションが使えるようになるまで待つ？
- データを扱うだけならXMLを扱えるエディタを利用するのもひとつの手
 - InfoPath®
 - xfy®

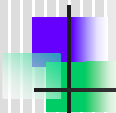


InfoPath®とは

XML Consortium

- 入力フォームを使って、XML ファイルを作成するアプリケーションです
 - 保存するだけでなく、データベースや Windows SharePoint Service®、Web サービスにデータを保存・送信することも可能です
- 入力フォームを簡単に定義することも可能です
 - WSDL 等を元に簡単にフォームの作成が可能です
 - WSDLで定義できない入力のチェックも行えます

© XML Consortium

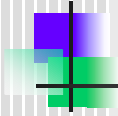


InfoPath®

XML Consortium

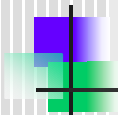
- デモ
(日立ソフト 宮崎)

© XML Consortium



xfy[®]とは

- Justsystem社が開発したXMLクライアント
 - セッション「XML複合文書技術の動向」
 - 「革新的XMLドキュメント作成・編集テクノロジー xfy」



まとめ

- Webサービスを活用していくツールは揃ってきた
- いろいろなツールがあるため、そのツールの特性を考えた使い分けが必要
- 特にブラウザでのリッチクライアントは、進歩が早いので動向にも注目
 - XMLコンソーシアムWeekにはまた新たな発表ができるかも